

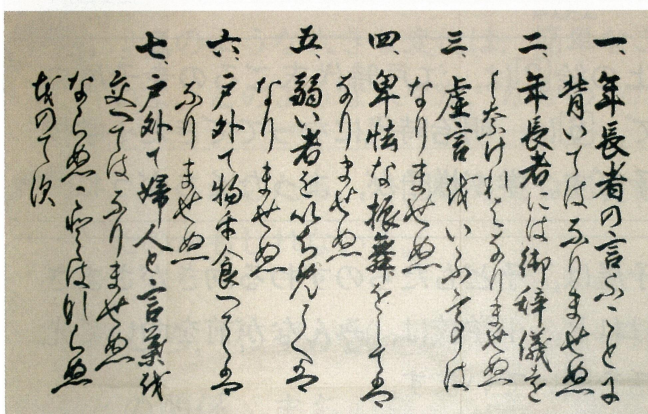
## 江戸時代の武士の学校

にっしんかん ふくしま あいづわかまつ  
日新館～福島県会津若松市～

寺子屋について学  
習したみさきさんは、  
会津若松市に、江戸  
時代に藩校とよばれ  
た学校があったこと  
を知り、みんなで調  
べて発表することにしました。



① 日新館南門 現在の建物は復元されたものです。



② 七の掟 日新館への入学前に、武士としての心構えを学ぶときの規則で、うそを言ったり、弱者いじめをしたりしてはいけないなど、守らなければいけない七つの項目を示しています。

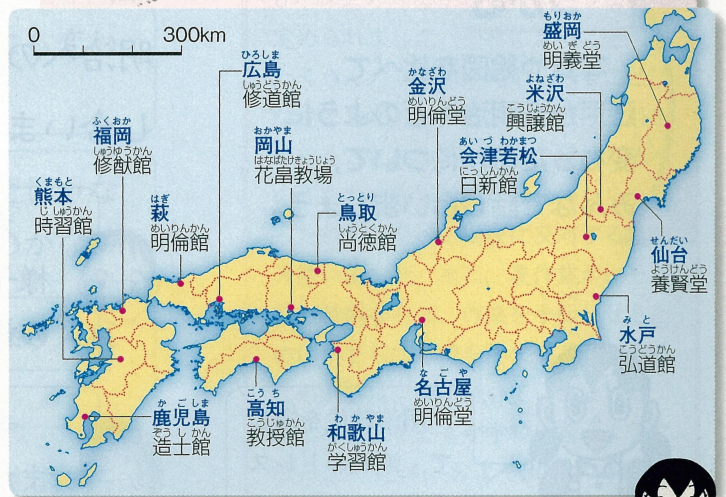
## 会津若松市にある藩校について調べました。



藩校は、各藩の武士の子どもが通う学校です。江戸時代の後半に多く建てられ、日本全国に260以上の藩校がありました。優秀な生徒は江戸などへの留学も許されたそうです。

会津藩の藩校・日新館は、水練場(プール)や天文台もある大きな学校でした。一定の身分以上の武士の子は、10才になると日新館に入学することになっており、文武両道の考え方のもとで、学問や武芸を学びました。学問は、中国で始まった儒学を中心に行われ、進級のための試験もありました。また、弓、馬、やり、刀、柔術、砲術(鉄砲)のうちのどれか一つに合格しないと修了できないという決まりもありました。

### ③ 各地の主な藩校



地図にある主な藩校以外にも各地に藩校がありました。また、藩校以外の私塾、寺子屋など、江戸時代の教育施設の跡を探してみましょう。

